## 【2020年診断症例~】部位分類コード対応表

部位名	第1段階 ICD-0-3 形態コード						
造血器腫瘍	959-972 974-975 973、976 980-994 995-998、999						

部位名	第2段階 ICD-0-3 部位コード
口腔·咽頭	C00-C14
食道	C15
胃	C16
小腸	C17
結腸·直腸	C18-C20
肛門管	C21
肝·肝内胆管	C22
胆囊·胆管	C23-C24
膵	C25
他の消化器	C26
鼻腔·中耳·副鼻腔	C30-C31
喉頭	C32
気管·気管支·肺	C33-C34
胸腺	C37
心臓·縦隔·胸膜	C38
他の呼吸器	C39
骨·軟部腫瘍	C40-C41、C47、C49
造血器腫瘍	C42
皮膚	C44
後腹膜·腹膜	C48
乳房	C50
外陰	C51

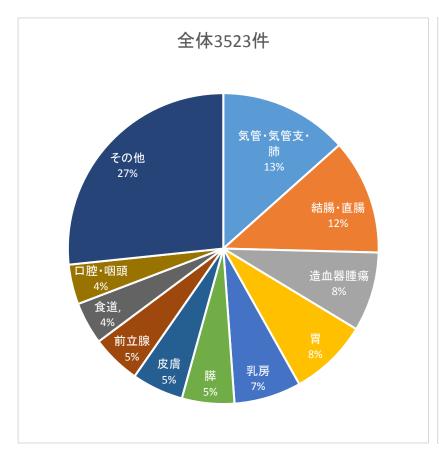
部位名	第2段階 ICD-O-3 部位コード						
膣	C52						
子宮頚(部)	C53						
子宮体部	C54						
子宮·部位不明	C55						
卵巣	C56						
他の女性性器	C57						
胎盤	C58						
陰茎	C60						
前立腺	C61						
精巣〈睾丸〉	C62						
他の男性性器	C63						
腎・腎盂・尿管・他の尿路	C64-C66、C68						
膀胱	C67						
眼	C69						
脳·中枢神経系	C70、C71、C72、C751-C753						
甲状腺	C73						
副腎	C74						
他の内分泌腺	C754-C759						
部位不明確	C76						
原発不明	C80						

※2019年院内がん登録集計からの変更箇所を赤字で示しています。

### 部位別登録件数(性別·上位10部位)

全体	女性
----	----

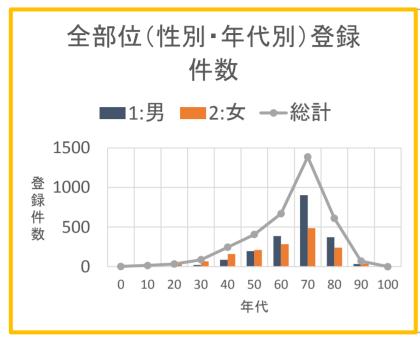
順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減	順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減	順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減
1	気管·気管支·肺	13%	472	419	<b>1</b> 53	1	気管・気管支・肺	15%	309	286	<b>1</b> 23	1	乳房	16%	244	283	<b>↓</b> −39
2	結腸•直腸	12%	423	341	<b>1</b> 82	2	結腸•直腸	13%	255	226	<b>1</b> 29	2	結腸•直腸	11%	168	115	<b>1</b> 53
3	造血器腫瘍	8%	291	382	<b>↓</b> −91	3	胃	10%	202	187	<b>1</b> 5	3	気管・気管支・肺	11%	163	133	<b>1</b> 30
4	胃	8%	289	282	<b>1</b> 7	4	前立腺	9%	181	176	<b>1</b> 5	4	子宮頚(部)	8%	125	92	<b>1</b> 33
5	乳房	7%	246	284	<b>↓</b> −38	5	造血器腫瘍	8%	170	207	<b>↓</b> −37	5	造血器腫瘍	8%	121	175	<b>↓</b> −54
6	膵	5%	192	168	<b>1</b> 24	6	食道	6%	127	100	<b>1</b> 27	6	皮膚	6%	91	84	7
7	皮膚	5%	189	176	<b>1</b> 3	7	膵	6%	116	87	<b>1</b> 29	7	間	6%	87	95	-8
8	前立腺	5%	181	176	<b>1</b> 5	8	口腔•咽頭	5%	109	92	<b>1</b> 7	8	膵	5%	76	81	<b>↓</b> -5
9	食道	4%	155	134	<b>1</b> 21	9	肝·肝内胆管	5%	103	117	<b>↓</b> −14	9	脳•中枢神経系	5%	73	48	<b>1</b> 25
10	口腔•咽頭	4%	146	125	<b>1</b> 21	10	皮膚	5%	98	92	<b>1</b> 6	10	子宮体部	4%	62	70	-8

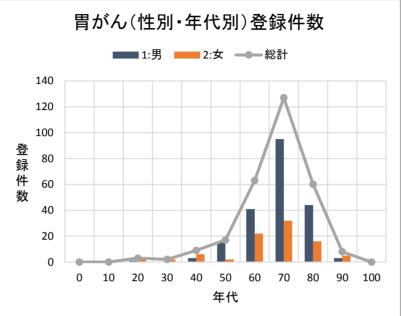


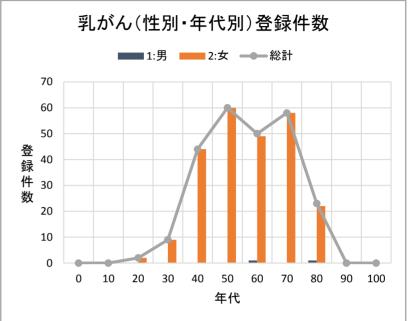


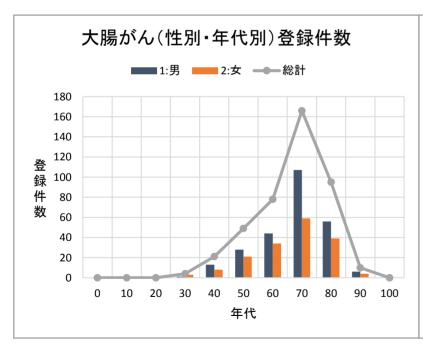


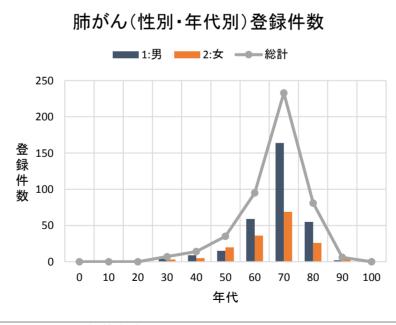
# 全部位 • 5大癌登録件数(性別 • 年代別) ※当該部位に発生した悪性リンパ腫等造血器腫瘍を除く

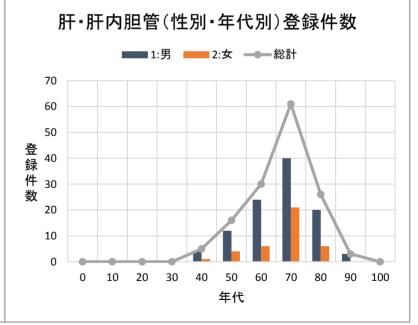








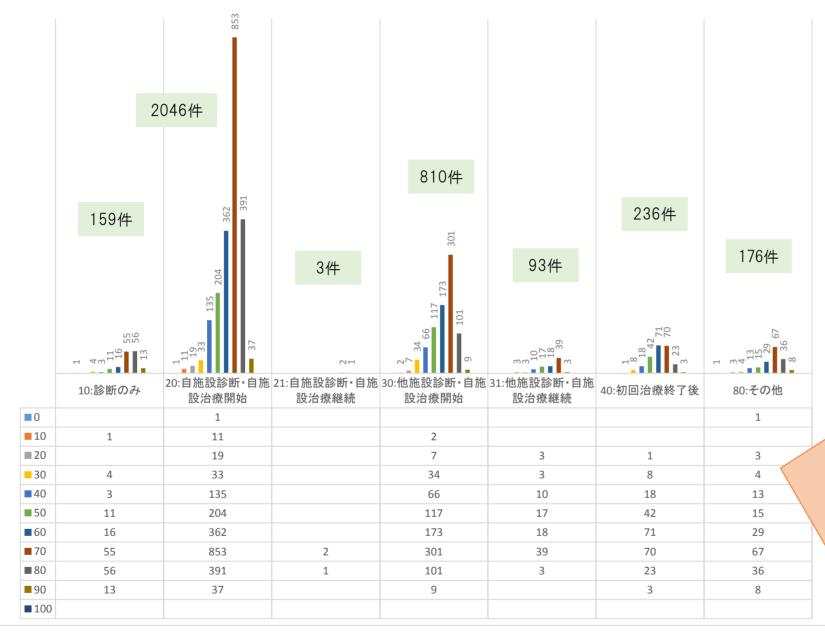


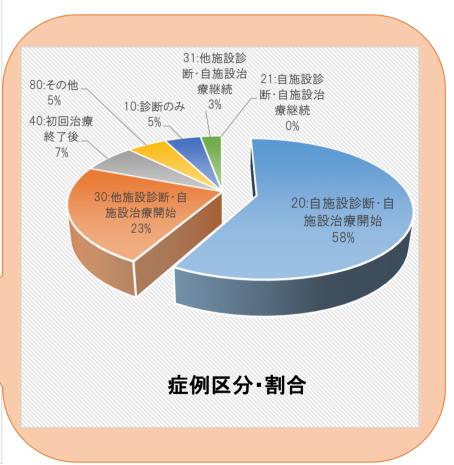


↑※気管を除く

## 2021年 症例区分

※当該腫瘍の診断および初回治療の過程に、自施設でどのように関係したかを判断するための項目。





#### 初回治療の定義(概要)

初回治療は、診療計画等に記載された当該腫瘍の縮小・切除を意図した治療とし、経過観察が計画かつ実施された場合 あるいは治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療とする。

範囲が不明確な場合は、病状が進行/再発したりするまでに、あるいはおよそ4か月以内に施行された治療を初回治療とする。